

平成28年度の実施事業及びその予算を ご報告します

短期給付事業

組合員とその被扶養者が病気・負傷・休業・出産・死亡したとき等に給付を行っています。

収入総額は473億9,752万円を見込んでおり、支部での各種給付に充てられるとともに、共済組合本部において高齢者医療制度や福祉事業の財源等の資金となります。また、介護保険にかかる納付金は、社会保険診療報酬支払基金へ納付されます。

平成28年度 保険料(掛金)率(予定) (千分率)

区分		標準報酬月額・標準期末手当等	
		～H28.8	H28.9～
短期	短期	43.10	
	福祉	1.41	
	計	44.51	
介護		5.42	
長期	厚生年金	86.39	88.16
	退職等年金	7.5	

長期給付事業

組合員が退職・死亡したとき等に年金の給付を行っています。

収入総額は1,316億3,708万円を見込んでおり、全額共済組合本部へ送金され、厚生年金、退職等年金等として積み立てられます。

保健事業

組合員とその被扶養者を対象に、特定健診や人間ドック等の健康保持増進やリフレッシュ等各種事業を行っています。

事業費の総額は17億3,185万円の見込みです。

※保健事業の内容はP12参照。

住宅事業

東京都が建設する教職員住宅に対して、共済組合が建設資金の融資を行う事業です。

平成27年度の大島(元町第二)住宅竣工をもって融資は終了し、平成28年度からは東京都からの建設資金償還に係る事務を行います。

貸付事業

組合員が住宅、教育、結婚等で臨時に資金を必要とする場合に、融資を行います。

財源は長期財源等からの借入金(共済組合本部からの送金)で、総額は7億1,484万円の見込みです。